

2008年12月16日

外務大臣

中曽根 弘文 殿

国連・アフガニスタン政府共同緊急支援アピール等に関する申し入れ

民主党『次の内閣』

ネクスト外務大臣 鉢呂 吉雄

ネクスト防衛大臣 浅尾慶一郎

アフガニスタンは、治安、人道両面からの複合的危機に直面しており、世界的な食料価格の高騰、干ばつがもたらした農作物の不作などにより、多くの人々は飢餓に苦しんでいる。

これを受け、本年7月9日、国連とアフガニスタン政府は、共同で食糧支援に関する緊急アピールを発出し国際社会に対し、世界的な食糧価格の上昇や干ばつによる農作物の不作などにより飢餓の危機に直面しているアフガニスタン人に対して、4億ドル（約400億円）の支援を呼びかけている。

アフガニスタンの安定には、治安・テロ対策とあわせて、人道復興支援活動が極めて重要であることから、政府に対し以下の施策の早急な実現を申し入れる。

記

- 一、 上記「緊急アピール」の趣旨を踏まえ、食糧支援に関し、十分な資金の拠出を行うこと
- 一、 人道援助活動の調整任務を担うため、アフガニスタンに設置される、国連人道問題調整事務所（UNOCHA）の現地事務所に対し、必要な支援を行うこと

以 上